

令和3年度 教職経験年数に応じた研修の 教育センター研修が終わりました。

新型コロナウイルス感染症拡大が全国的に猛威を振るい、1月27日より、初めて島根県にもまん延防止等重点措置が適用されました。学校現場においては、様々な感染症対策を講じながら、子どもたちの学びを止めない工夫をなされたことと思います。当教育センターにおける教職員研修においても、受講される先生方のご協力のもと、集合型からオンラインによる研修に切り替える等して、最後まで研修を実施することができました。1年間、研修実施につきまして、ご理解とご協力をいただきありがとうございました。



(第V回初任者研修の様子)



「新任教職員研修」教育センター研修 閉講



令和3年度島根県新任教職員研修教育センター研修が閉講しました。年度半ばまでは、感染症対策を講じながら集合型の研修を実施できましたが、感染症拡大を受け、後半はオンライン研修に切り替えての実施となりました。

最後の教育センター研修では、画面越しではありましたが、同期との久しぶりの再会を喜んでいる受講者の様子がうかがえました。研修中は、新たな学びを得るだけでなく、プレイクアートルームを活用した協議演習を通して、1年間の実践を振り返りながら、成果と課題について確認することができました。

各学校におかれましては、管理職や指導教員の先生方を中心に、学校全体で温かく新規採用者を支えていただきました。2年目からは、この1年間の学びを糧に、島根県の教職員として一層頑張っていられることと思います。これからの益々のご活躍を祈念しています。

以下受講者の感想です。

- ・一年目という同じ境遇の先生方とお会いできる時間が楽しく、また励みになりました。また、様々な講義を受講することで、各分野の知識を得たり、今後の自身の授業や学級経営の見通しをもったりできました。センター研修で学んだ基礎基本を大切にしながら、今後も自分の色を生かして子どもたちと関わっていきたいと思いました。
- ・校内研修とは違い新鮮な気持ちで研修に臨むことができた。今後の教員生活で困難に遭遇することもあると思うが、その時は原点に戻り自身に負けないよう前進していきたい。



教職経験6年目研修教育センター研修 閉講



(第IV回6年目研修の様子)

2月3日、4日に浜田教育センターにて、9日、10日に島根県教育センターにて教職経験6年目研修教育センター研修最終回を行いました。今回は、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点からオンラインでの研修に実施形態を変更しました。内容は「人権教育」「授業づくり」「職務研修」等について研修を行いました。教諭の「授業づくり」では各校で受講者を中心としたチームで進めた課題研究について、成果と課題等について発表、協議し、新たな課題を見つけるなど互いにとって学びの多い時間になりました。また、最後の「キャリアステージの展望」では、教職経験6年目である「探究・発展」期の育成指標を見ながら、自分の成長や課題についてまとめ、チャット機能を使って記入した画面を受講者同士で共有し、これからの展望について考えることができました。1年間の振り返った感想を紹介します。

- ・6年目研修は自身の授業力や生徒・同僚と関わる力を見直し、高めるために必要な時間でした。初任からここまでたくさんの失敗をしながらなんとか教員生活を送っていましたが、この機会がなければ現状に満足し進歩がなかったと思います。現在は「学び続けなければならない」から「学び続けたい」というマインドに変化しています。

最後に、このように新しい形態での研修を行うことで、学び続ける教職員を支え、実りある研修となるよう努めていきますので、ご協力をよろしくお願いいたします。